

AI 駆動開発を「経営アジェンダ」に引き上げる

～PoC の壁を越え、全社展開を成功させる戦略・方法論・推進体制～

—講師—

アクセンチュア株式会社 ビジネスコンサルティング本部

ストラテジーグループ テクノロジーストラテジー シニアマネージャー 米重 護 氏

アクセンチュア株式会社 テクノロジーコンサルティング本部

CDAI コンサルティング プリンシパル・ディレクター 杉山 広通 氏

日 時 2026年5月26日(火) 午後2時～3時30分
受講方法 ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

[重点講義内容]

AI エージェントによるシステム開発が注目を集める一方、既存資産・技術的負債を抱えるエンタープライズのブラウンフィールド開発では、AI 駆動化の難しさは桁違いに大きい。コーディング支援ツールの導入だけでは全社的な変革には至らず、PoC の成功と全社展開の成功の間には構造的な溝が存在する。

本講義では、アクセンチュアが戦略策定から実装まで一貫して支援してきた実践知見をもとに、AI 駆動開発の6原則、ブラウンフィールドの類型化と展開戦略、コンテキストエンジニアリング、ハーネスエンジニアリングやスペック駆動をはじめとした方法論の体系化、推進体制と内製化戦略、そして経営アジェンダとしてのKPI設計まで、全社展開を成功に導くための要諦を体系的に解説する。

1. AI 駆動開発とは何か？——AI 開発の幻想とブラウンフィールドの断層

AI エージェントが自律的にコードを生成する開発手法が主流化する一方、エンタープライズの現場には既存資産・複雑な依存関係・技術的負債が横たわる。この断層を直視し、開発プロセス全体にAIを組み込む「構造転換」の考え方や、内製化が現実的な選択肢になりつつある現状を示す。

2. エンタープライズ AI 駆動開発の6原則と4つの変革

速度と品質の両立、E2E ガバナンス、高精度コンテキスト、トレーサビリティ、AI 自律/ヒト管理、高め合う仕組み——全社展開の土台となる6原則と、仕様策定最適化・Human In the Loop 設計・アーキテクチャ分解・運用フィードバック還流の4つの変革方向を提示する。

3. ブラウンフィールドの類型化と企業への展開戦略——PoC の壁をどう越えるか

新規構築・継続改善・モダナイゼーション・レガシー塩漬け等、システムの性質によりAI駆動化の難易度はまったく異なる。PoC から全社展開へ踏み出すための段階的アプローチを示す。

4. コンテキストエンジニアリングとハーネスエンジニアリングの本質

AI の生成精度はインプットの質で決まる。属人化・ブラックボックス化したシステムのコンテキストどう棚卸しし、AI が活用できる形に整備するか。このプロセスがベンダーに蓄積されていた知識を自社へ取り戻す作業にもなることを示す。また、継続的にLLMを信頼できる仕組みとして進化させるためのハーネスの組み合わせについてもプラクティスを示す。

5. 共通アセットの継続的な進化対応と、攻守一体のSDLC戦略

全社共通アセットとして、日進月歩の方法論や機能など(新たな開発プロセス・スキル・マルチエージェント・レビュー基準)を、「属人的な成功体験」から「組織の標準」へ昇華する。同時に、DevSecOps・Observabilityなどのシフトレフトを前提とし、AI駆動で攻守一体のSDLCを実現する。

6. 推進体制と経営アジェンダ——何の生産性を、どう測るか

AI 駆動開発の推進体制は内製開発チームの母体になりうる。外部ベンダーとの協働モデルを段階的に内製比率が高まる形で設計する。効果測定では「開発全体の生産性」という曖昧な指標ではなく、工程別工数・案件あたりユニット単価・機能リリース速度・自社開発比率等、どのフェーズの何を測るかを明確にし、「実績→拡大判断」のサイクルで全社変革を推進する。

7. 質疑応答

PROFILE 米重 護(よねしげ まもる)氏

通信事業者にてサービス企画・立ち上げに従事した後、2017年にアクセンチュア入社。通信・建設・道路・自動車・不動産といった社会インフラ領域を基軸に、5G、IoT、デジタルツイン等を活用したDX戦略・新規事業構想を多数支援。近年は、Agentic AIが企業の抜本的改革の大前提になるとの確信のもと、本領域のビジネス創出をリード。PoV策定と外部発信を担うほか、「AI駆動開発戦略」や「マーケティング領域 Agentic AI戦略」など、業界変革プロジェクトを直接手掛けている。

PROFILE 杉山 広通(すぎやま ひろみち)氏

グローバル大手製造業にてエンジニアとして大規模インフラの設計・運用をリード。その後、Webサービス企業でエンジニア向けSaaSのPdMとしてプロダクト戦略から開発・運営まで一貫して担い、「作る側」と「届ける側」双方の実務を深く経験。アクセンチュア参画後は、エンタープライズ・Webサービス領域で培った知見を武器に、プラットフォーム戦略などの大規模コンサルティングに従事。現在はAI駆動開発のオフリングリードとして、業界・業種を問わず幅広い企業のAI活用推進を牽引している。エンジニアリング・プロダクト・コンサルティングという三つの視点を併せ持ち、上流から下流まで一貫したフルスタックなコンサルティング支援が可能。

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,100円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoomにてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までに送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

5月26日(火)

「AI駆動開発を「経営アジェンダ」に引き上げる」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)

いずれかの口必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

ライブ配信

アーカイブ配信

フリガナ
氏名

所属部署・役職

TEL

() -

FAX

() -

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26265-1

